

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																															
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17															
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	就業規則第1条で法令順守を明記し差別を禁止している							5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3																	16.1 16.2 16.7		
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	就業規則第63条でセクハラ・パワハラ禁止を明記している							5.1 5.2 5.5			8.5 8.8																			16.1		
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	就業規則第17条に明記し、法令に基づき36協定を締結し遵守している											8.5 8.8																			
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	【予定】受け入れ態勢と労働環境の整備を構築する					4.4						8.7 8.8		10.2 10.3																		
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・労働安全週間(毎年7月)と安全衛生週間(毎年10月)を社内周知し、KYやヒヤリハットを通じて労働安全に基づいた作業中の事故の防止の徹底している 【予定】「いきいき職場づくりのための参加型職場環境改善の手引き」の導入を準備し社内の労働衛生環境の整備を進める																	3											8			
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・ストレスチェックを毎年1回実施している 【予定】必要な時にメンタルカウンセリングを受けられる、心の健康に対する労働衛生環境の整備を進める																	3														
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・就業規則第52条で65歳定年、それ以降本人の希望により68歳まで再雇用することを明記し、高齢者の就業環境を整えている ・就業規則第39条～43条で出産・育児その他女性に対する措置を明記し、女性の働きやすい職場環境を整えている									5.1 5.5			8.5		10.2 10.3																	
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・毎年1回従業員の健康診断受診を実施 ・35歳以上の従業員には両毛メート(両毛地区勤労者福祉共済会)の人間ドック助成制度を活用した人間ドック受診を実施している ・検診の結果、要再検査の従業員には再検査受診を指導している																	3										8				
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	経験や職能に応じた研修等への参加を促し、業務上必要となる資格の取得に向けた支援を行っている(会社で受験費用、登録費、更新費用を負担)																		4								8		9			
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	法令の規定に則り適切に対応している																											8.5		10.2 10.3		
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	3Rを基本にゴミの分別、資源をリサイクルすることに努め廃棄物削減を行っている																															11.6 12.3 12.4 12.5 14.1
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・本社屋内照明のLED化が完了している 【予定】社内の配電図や使用電気製品のマップの作成をし、エネルギー使用の現状を把握することで省エネルギー化を図る仕組みづくりを準備する																											7.3				13
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	【予定】栃木県エコキーパー制度認定取得に向け温室効果ガス排出量の把握と削減を進める																												7.2 7.3			

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																									
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	業務上法令で規制されている有害物質を使用していないことを確認し社内周知している			3.9							6.3					11.6	12.4										
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	業務計画作成時、現場作業において作業時の障害になる草木の伐採や土砂の移動を最小限にすることなど、生物環境への影響を極力抑えるよう考慮している										6.6												15				
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	従業員に対し、水の利用に関して考える機会を設け社内の上水道の使用効率の改善に努めている										6.4	6.6															
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9							6	7					12	13.3	14	15							
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している				応用																	12.6										
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	社内の電気エネルギー使用量の把握をし、再生エネルギー利用を検討する準備を進めている									7.2										13							
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用																	12.2	13	14	15							
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・廃棄物の適切な分別を徹底し、処理を行っている ・社外秘や個人情報の記載の無い必要用紙を裏紙として社内で再利用している ・社内データの電子化を進め、ペーパーレス化を目指している										6.3					11.6	12.5	13	14	15							
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	就業規則第4章の服務規律第57条服務の心得(9)、第61条信用維持義務(3)に明記されている																							16	16.5		
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	年一度開催の(一社)栃木県測量業協会主催の「法令遵守に関する研修会」への参加を通して社員教育を進めている																							16			
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・事業継続計画(BCP)でデータ保護を策定している ・就業規則第66条で秘密情報管理義務について明記している																										
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	個人情報管理義務について、就業規則第59条及び第65条に明記されている																								16		
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																									16		
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	○	○	○	応用	関連法令を遵守し、適切に対処している									5				8						10		12	13	14	15	16	17

とちぎSDGs 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																							
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	・事業継続計画(BCP)を即時性のある内容として策定している 【予定】近隣関係自治体のBCP認定制度へ申請する													9		11			13 13.1					16	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	・コンサルティングを受けるとともに、経営に従事できる人材の育成を図る ・管理職への経営に関する教育を実施している													8	9										17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）